

レベル:L1(都立共通・神奈川の共通問題レベル)	目標時間:20分	満点:100点(自己採点)
--------------------------	----------	---------------

あなたはカナダでの2週間のホームステイからきのう帰国しました。お世話になったブラウン家(the Browns)にお礼のメールを書きます。3つの課題に英語で答え、チェックリストで自己採点しましょう。

課題1(30点) お礼を2文で

メールの書き出し。滞在中のお礼を伝える。

条件

(1)英語2文で書く

(2)Thank you for ~ を使う

2文(お礼→どんな時間だったか)

課題2(30点) 一番の思い出を3文で

メールの続き。滞在中の「一番の思い出」を1つ選んで伝える。

条件

(1)英語3文で書く

(2)過去形で書く

3文(思い出→様子→気持ち)

課題3(40点) 25語以上のまとまった英文で

メールの結び。「今度は日本へ来てほしい」という招待と、一緒にしたいことを書く。

条件

(1)25語以上の英語で書く(3文以上)

(2)招待の文+日本で一緒にしたいこと+説明

25語以上(語数を数えて右に記入 → 語)

採点のしかた 書いた英文を1回音読してから、観点を1つずつ○×でチェック。○になった観点の点数を合計しよう。判断に迷ったら、次のページの模範解答と見くらべて決めてよい。スペルや語順のまちがいに自分で気づけたら、それはもう半分できたのと同じ。

課題1のチェック(30点)

✓	観点(自分の英文を1つずつ確かめる)	配点
☐	Thank you for ~ の形でお礼が書けている	10点
☐	「すばらしい時間だった」など気持ちの文がある	10点
☐	2文とも正しい形(大文字・ピリオド含む)	10点

課題2のチェック(30点)

✓	観点(自分の英文を1つずつ確かめる)	配点
☐	思い出を1つ選んで My best memory is ~ など書けている	10点
☐	その場面の様子の文がある(過去形)	10点
☐	自分の気持ちの文がある	10点

課題3のチェック(40点)

✓	観点(自分の英文を1つずつ確かめる)	配点
☐	「日本に来てほしい」という招待の文がある	10点
☐	一緒にしたいことが具体的に書けている	10点
☐	25語以上ある(数えて記入した)	10点
☐	全体が3文以上のまとまりになっている	10点

とき終わったら かかった時間(分 秒)→ 合計(/100点) 次のページの模範解答は「暗記する」ではなく「自分の英文と何がちがうか」を1か所だけ見つけて直すのがいちばん伸びる。

課題1 模範解答と組み立て方

模範解答1(基本形)

Thank you for everything during my stay. I had a wonderful time with your family.

滞在中は本当にありがとうございました。ご家族と最高の時間を過ごしました。

模範解答2(気持ち強め形)

Thank you very much for taking care of me for two weeks. Every day was full of new things and smiles.

2週間お世話になりました。毎日が新しいことと笑顔でいっぱいでした。

組み立ての手順 お礼メールの1文目は Thank you for + 名詞 / ~ing で固定。2文目に「どんな時間だったか」(I had a ~ time.) を置くと、気持ちが伝わる形になる。

よくあるミス(自分の英文にないかチェック)

×こう書きがち	○直すと	なぜ
Thank you for take care of me.	Thank you for taking care of me.	for のあとは動名詞(~ing)
I enjoyed very much.	I enjoyed my stay very much.	enjoy は目的語(何を)が必要
Thank you. It was fun.	Thank you for the two weeks. It was really fun.	何へのお礼かを for ~ で示すと丁寧になる

課題2 模範解答と組み立て方

模範解答1(家族の時間パターン)

My best memory is the barbecue in your garden. Your father's steak was amazing, and we talked a lot under the stars. I will never forget that night.

一番の思い出は庭でのバーベキュー。お父さんのステーキは最高で、星の下でたくさん話しましたね。あの夜を忘れません。

模範解答2(友達パターン)

My best memory is the soccer game with Tom. We practiced together every evening before the game. When our team won, we jumped and shouted together.

一番の思い出はトムとのサッカーの試合。毎晩一緒に練習しましたね。勝ったとき、2人で飛びはねて叫びました。

組み立ての手順 ①My best memory is ~.(宣言)②過去形で場面を1つ(was / talked / practiced)③I will never forget ~. か気持ちの文で締め。「写真を1枚選んで説明する」つもりで書くと具体的になる。

よくあるミス(自分の英文にないかチェック)

×こう書きがち	○直すと	なぜ
My best memory is play soccer.	My best memory is the soccer game.	is のあとは名詞のかたまり(動詞の原形は置けない)
We enjoy the barbecue.	We enjoyed the barbecue.	思い出は過去形——時制の統一が採点的
I never forget it.	I will never forget it.	「これからも忘れない」は will never forget

課題3 模範解答と組み立て方

模範解答1(夏パターン)

Please come to Japan next summer. I want to take you to the summer festival in my town, and we can wear yukata and watch fireworks together. My family is looking forward to meeting you.

来年の夏、日本へ来てください。町の夏祭りに連れて行きたい。ゆかたを着て、一緒に花火を見ましょう。家族も会えるのを楽しみにしています。(35語)

模範解答2(冬・お返しパターン)

Please visit Japan in winter next year. We can eat hot ramen together and go skiing in Nagano. This time, my family will take care of you!

来年の冬、日本へ来てください。あつあつのラーメンを食べて、長野でスキーをしましょう。今度はうちの家族があなたをお世話します！(28語)

組み立ての手順 ①Please come to Japan+時期。②I want to take you to ~ / We can ~ together で「一緒にしたいこと」。③締めは This time, my family will ~(今度はこちらの番)——お世話への「お返し」の気持ちが伝わる構成が満点の型。

よくあるミス(自分の英文にないかチェック)

×こう書きがち	○直すと	なぜ
Please come to Japan someday maybe.	Please come to Japan next summer.	時期を1つ決めると招待が具体的になる
I want to go to the festival with you together.	I want to take you to the festival.	「連れて行く」は take+人+to ~ が簡潔
My family want to meet you.	My family wants to meet you.	family は単数扱いが基本(3単現の s)

表現バンク——次の英作文でそのまま使える

Thank you for ~ing.	~してくれてありがとう
My best memory is ~.	一番の思い出は~です
I will never forget ~.	~を決して忘れません
I want to take you to ~.	あなたを~へ連れて行きたい
look forward to ~ing	~を楽しみに待つ

もう一段のぼる 「お返しの構成」(今度はこちらの番)は、気持ちを伝える英作文の最上級テクニック。L2では意見文——「気持ち」から「主張と理由」の英語へ。

先生向け・運用ノート チャレンジ棚・修学旅行や国際交流の事後学習に(20分+自己採点10分)。実際の交流相手がいる場合は、このまま本物のメールの下書きにできる。